



# NPO法人 西東京臨床糖尿病研究会

## MANO a MANO

～「mano a mano」とはスペイン語で「手から手へ」という意味です～

会員数 472人  
 コメディカル 347人  
 医師 125人  
 管理栄養士派遣登録数 34人

### 《目次》

～管理栄養士アンケートの結果より～

高村香代子先生……………Page 1

管理栄養士勉強会の報告……………Page 2

開催のお知らせ……………Page 3

年間スケジュール、事務局よりお知らせ……………Page 4

## ～管理栄養士アンケートの結果より～

当研究会評議員・高村内科クリニック 高村香代子

NPO法人西東京臨床糖尿病研究会の\*管理栄養士派遣システム（管理栄養士派遣事業）に登録している栄養士に「糖尿病の栄養相談と患者QOLに対するアンケート」を行った結果、栄養士の栄養指導歴平均12.2年、現在の月の平均栄養相談件数は33.6件であり週に4～5回以上という方が44%もあり、この会の栄養士は精力的に栄養相談している実態が分かりました。“指導時間と長さとその評価”の質問には15～29分の方が56%、30～59分が44%という結果でした。しかし15～29分と答えた人の43%に「指導時間がもう少し長いほうがよい」との意見があり、時間が不十分で実施できない事柄に、「詳しい病態を聞き取ること」「料理の具体的なアドバイス」「初回での疑問、生活の状況などの聞き取り」などが挙げられました。長ければいい相談になるとはいえませんが、患者さんのニーズに応えるには、時間の余裕も影響していると、栄養士は感じているようです。

“栄養相談時に心がけていることは”という質問に対しては、『良好な信頼関係を築く』という意見が多く、そのために「話を良く聴く」「相手の立場になって考える」「強制ではなく、提案を心がける」など、患者さんに近づいた栄養相談が行われていると思われました。

限られた時間の中で、今日は何が一番大切な話なのか判断すること、そして様々な条件の中で、様々な考えの人が生活していることを常に念頭におき、柔軟な栄養相談が出来るようにしたいと私も考えております。

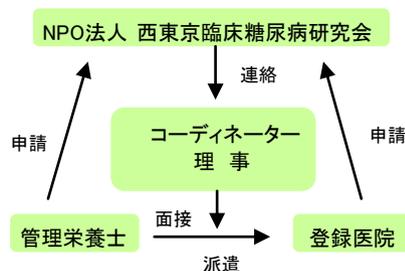
患者さんと一対一で真剣に向き合う30分なり1時間は、いつも自分と向き合っている感覚があります。私たちは心と体の調子を整え、一回一回を新鮮な気持ちで面接しなければと、このすばらしい仲間の皆さんのアンケートを通じ、より強く感じています。

### <管理栄養士派遣事業>

当研究会会員で登録された管理栄養士を、当研究会会員である医院へ紹介し、院内での栄養指導や情報交流を行っております。

詳しくは当研究会ホームページをご覧ください。

<http://www.nishitokyo-dm.net>



# 管理栄養士勉強会の報告

平成17年3月19日（土）国分寺労政会館に於いて開催されました

高村内科クリニック 高村 宏

平成17年3月19日（土）午後、国分寺労政会館において、派遣管理栄養士グループの勉強会を開催しました。今回は 1) 担当している開業医院毎での活動状況、2) レクチャー、3) 各個人での栄養士活動の報告、4) 当研究会からのお知らせ、という構成でメンバーの発表を聞く形式で行われました。

- 1) 開業医院毎の活動では、西村医院について高井尚美さんが成人病予防教室開催の話題を中心に、多摩みなみクリニックについて国貞眞世さんが専門クリニックとして、馬場内科クリニックについて宮後十和子さんが一般開業医院でのシステムを、実例を交えて紹介し、担当した各医院でそれぞれ実情に合わせて、医師や看護師などコメディカルと協力しながら活躍している状況が伝わってくる内容でした。
- 2) レクチャーは腎食指導の実際という題で内田せつ子さんが担当し、腎不全の病態と治療の解説から透析専門施設での栄養指導の実際、行事食など細かい配慮、チーム医療の大切さが理解できました。
- 3) 高森恵美子さんが医療施設での活動以外に保健所での食育に関する活動、大学研究室を通しての執筆活動、川戸由美さんが多様な施設での勤務経験など、それぞれが広範な活動をしている状況がわかりました。
- 4) 当研究会からの連絡事項は、昨年度の指導件数が3000件を超えたこと、調理実習、電話相談が始まり、このメンバーが協力すること、派遣システム登録の更新規定が変更され、平成17年度からCDEJ、LCDE取得者であることなどが更新条件として加わったことが報告され、最後に当研究会を代表し、副理事長の宮川先生からご挨拶いただき会を終了しました。



栄養指導の取り組みについて話す高井さん



糖尿病教室について話す国貞さん



施設内での季節ごとの入院食を紹介する内田さん



熱心に報告を聴く受講者



副理事長 宮川先生



# 開催のお知らせ

## 平成17年度西東京糖尿病療養指導プログラム(CDEJ一群認定)

<教育看護系><病態栄養系><薬剤系>各部会共 西東京糖尿病療養指導士認定更新の為の単位・・・10単位

<教育看護系> 6月19日(日) 会場:小金井公会堂(JR武蔵小金井駅より徒歩5分) 定員500名

日本糖尿病療養指導士認定更新に必要な研修単位<一群>日本糖尿病教育・看護学会共催11号・・・4単位

第1部 糖尿病看護のリスクマネジメント

10:05~11:35 特別講演「糖尿病看護のリスクマネジメント」

～「ヒヤリハット」からみた糖尿病薬の安全管理～

京都大学医学部附属病院 看護部長 嶋森 好子(看護師)

11:35~12:05 臨床における「ヒヤリハットへの取り組み」

杏林大学医学部付属病院 師長 浅間 泉(看護師)

第2部 楽しくてためになる糖尿病教室

13:10~14:55 パネルディスカッション「糖尿病教室」私たちの工夫

「楽しくてためになる」糖尿病教室への取り組み

関東労災病院 新良 啓子(看護師)

腎症教室の工夫

近藤医院 渡辺 育代(管理栄養士)

その場で実践!運動療法

多摩みなみクリニック 小池 日登美(トレーナー)

「楽しくてためになる」糖尿病教室

独立行政法人国立病院機構京都医療センター予防医学研究室長 坂根 直樹(医師)

17:05~17:25 講師・パネラーと会場の質疑応答

<病態栄養系> 6月19日(日) 会場:国分寺Lホール(JR国分寺駅 駅ビル8F) 定員180名

日本糖尿病療養指導士認定更新に必要な研修単位<一群>日本病態栄養学会2005-03・・・2単位

10:40~12:40 「薬理・薬効を考えて食べる」～栄養士に必要な薬の知識～

座長:緑成会病院内科部長 調 進一郎

講師:よつ葉薬局代表取締役薬剤師 笠原 徳子

13:30~15:30 「医療従事者としての療養指導士のあり方」

座長:近藤医院院長 近藤 甲斐夫

講師:昭和大学藤が丘病院客員教授 出浦 照國

15:40~17:40 症例から学ぶ療養指導 司会進行:緑風荘病院 西村 一弘

コメンテーター:近藤 甲斐夫・出浦 照國・調 進一郎

症例提示:昭和大学藤が丘病院管理栄養士 菅野 丈夫

<薬剤系> 6月19日(日) 会場:国分寺労政会館(JR国分寺駅 徒歩5分) 定員130名

日本糖尿病療養指導士認定更新に必要な研修単位<一群>東京都病院薬剤師会共催・・・2単位

10:05~12:05 特別講演「患者様と共に歩む療養生活」

講師:済生会福岡病院薬剤部 虎石 顕一

13:10~15:10 ①「療養指導における現状と問題点 ―他職種との連携―」

杏林大学医学部付属病院薬剤部 小林 庸子

企業内診療所:東京証券業健康保険組合診療所薬剤部 井上 亭子

保険調剤薬局:中央薬局 野中 明人

保険調剤薬局:よつ葉薬局 笠原 徳子

中核病院:北里大学病院薬剤部 相沢 政明

15:20~17:20 ②「個別指導および集団指導(糖尿病教室)における問題点」

公立昭和病院薬剤部 本田 一春

北里研究所病院薬剤部 北岡 晃

きよせの森総合病院薬剤部 大澤 京子

コメンテーター:北里研究所病院 薬剤部長 厚田 幸一郎

(敬称略)



# 年間スケジュール

## ◇ 第61回 実践栄養指導勉強会

※事前申込みは不要です。直接会場までお越しください

日時 : 平成17年 5月20日(金) 18:45~20:15  
 場所 : グリーンボイス 一階(東村山市荻山町3-21-2 緑風荘病院内)  
 参加費 : 実践栄養指導勉強会会員:無料 非会員:500円

※西東京糖尿病療養指導士認定更新単位:1単位

## ◇ 第13回 武蔵野糖尿病研究会

※事前申込みが必要です。事前申込のない当日参加不可

日時 : 平成17年 5月21日(土) 15:00~17:00  
 場所 : 武蔵野赤十字病院 山崎記念講堂(JR中央線武蔵境駅下車徒歩10分)  
 参加費 : 500円  
 申込方法 : 当研究会ホームページの申込用紙でお申し込み下さい

URL : <http://www.nishitokyo-dm.net/whatsnew.html>

※西東京糖尿病療養指導士認定更新単位:1単位

## ◇ NPO法人 西東京臨床糖尿病研究会 第37回 例会・総会

※事前申込みは不要です。直接会場までお越しください

日時 : 平成17年 5月28日(土) 13:10~17:30  
 場所 : 小金井公会堂(武蔵小金井駅南口より徒歩5分)  
 参加費 : 会員:無料 非会員:1,000円

※西東京糖尿病療養指導士認定更新単位:6単位

※日本糖尿病療養指導士認定更新単位:1単位

## ◇ 西東京糖尿病療養指導プログラム 《教育看護系 / 病態栄養系 / 薬剤系》

※事前申込みが必要です。事前申込のない当日参加不可 (プログラム抜粋 Page 3)

開催日 : 平成17年 6月19日(日)  
 場所 : 教育看護系(小金井公会堂)、病態栄養系(国分寺Lホール)  
 薬剤系(国分寺労政会館)

参加費 : 4,000円

申込方法 : まず資料請求:インターネットより資料請求 定員になりしだい締切り

URL : <http://www.nishitokyo-dm.net/whatsnew.html>

ホームページをご覧になれない方は事務局までご連絡ください。TEL:042-322-7468

※西東京糖尿病療養指導士認定更新単位:10単位

※日本糖尿病療養指導士認定更新単位《一群》:教育看護系4単位

薬剤・病態栄養系2単位

### <事務局よりお知らせ>

今回の会報に平成17年度会費のお知らせを同封させていただきました。ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。(すでにお振込みいただいている方には同封されておりません。)事務局は4月29日(金)~5月8日(日)まで休みになります。何かございましたら、5月9日(月)以降ご連絡くださいますようお願い申し上げます。



### NPO法人 西東京臨床糖尿病研究会

〒185-0012 国分寺市本町3-10-22 リेंटプラザ402 TEL:042(322)7468 FAX:042(322)7478

<http://www.nishitokyo-dm.net> E-mail:w\_tokyo\_dm\_net@ybb.ne.jp